

空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について（要請）

4月23日、防衛省から、空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について通告がありました。

平成19年10月以降7回の通告に引き続き、今回の通告も、天候等の事情がない限り、厚木基地ではNLPを実施しないとの内容であり、厚木基地の騒音の軽減に配慮がされたものと考えます。

しかし、依然として、硫黄島において所要の訓練が実施されない場合には、厚木基地においてジェット機を含む全機種の訓練が行われる可能性があり、これは、NLPの厚木基地からの全面移転を強く求めてきた厚木基地周辺住民の願いに反するものです。

貴職におかれましては、日ごろから騒音被害に苦しむ基地周辺住民に配慮され、訓練環境の整備等に万全を期し、全ての訓練が硫黄島で実施されることを確実にするよう、強く求めます。

平成24年4月24日

防衛大臣 田中 直紀 様

神奈川県知事	黒 岩 祐 治
大和市長	大 木 哲
綾瀬市長	笠 間 城治郎
相模原市長	加 山 俊 夫
藤沢市長	鈴 木 恒 夫
茅ヶ崎市長	服 部 信 明
海老名市長	内 野 優
座間市長	遠 藤 三紀夫
横浜市長	林 文 子
町田市長	石 阪 丈 一